

エゾシロネ

学名 *Lycopus uniflorus* Michx.

目名

目名学名

科名 シソ科

科名学名 Labiatae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

生育地は火山性高原の湿地に散在していて少ない。高原の土地改変や周辺地からの水質汚染により植生が変化し、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布	九重火山群, 由布・鶴見火山群
分布域	北海道, 本州, 四国, 九州(佐賀・大分)
世界的分布	樺太, 千島, 朝鮮半島, 中国(東北部), 東シベリア, 北米
生育環境	丘陵地から山地の湿地。
現 状	「玖珠丘陵地・山地」では水質汚濁で植生が変化して消滅し, 「九重火山群」では草地開発で, 生育地が改変されて消滅した所がある。
備 考	北方寒冷地要素の植物で, 九州は, 分布の南限域にあたる。